

家庭ごみの分け方・出し方【保存版】

このパンフレットは、2019年4月現在の情報に基づき作成しています。

●ごみは収集日当日の朝(午前8時まで、資源ごみは午前7時~8時の間)に出してください。 ●1回の収集で出すごみの量は5袋までとし、重量や突起物で袋が破れないようにご注意ください。
●ごみの種類によって集積所の場所が異なる場合があります。 ●集積所の場所は自治会または共同住宅の管理会社等にお問い合わせください。

資源ごみA

新聞紙



- 折り込み広告等を含む。
- ひもで十字にしぼる。

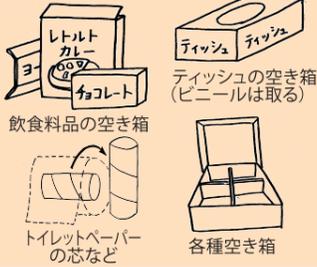
雑誌・雑がみ



*汚れた紙は入れないでください。

- 雑がみは、家庭にある紙袋に入れて出せるようになります。(2019年4月から)
- 紙袋を利用しない場合はひもで十字にしぼる。
- ビニール部分などは取り除いてください。

【雑がみの例】

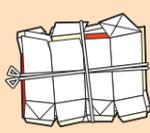


段ボール



- 金具や発泡スチロールは必ず取りのぞく。
- ひもで十字にしぼる。

紙パック



- 洗って乾かしてから切り開く。
- 内側がアルミ箔のもの、注ぎ口がプラスチックのものはもやせるごみ。
- ひもで十字にしぼる。

資源ごみB

あきかん



- 飲食料品が入っていたもの。
- 中をすすぎ、集積所に配置した「フレキシブルコンテナ」へ、つぶさずにアルミ缶・スチール缶混合で入れる。
- 粉ミルク、海苔の缶の内ぶたは、必ず取りのぞく。
- ボトル缶のキャップはもやせないごみ。
- スプレー缶は対象外。

あきびん



- 飲食料品・化粧品が入っていたもの。
- 中をすすいで、集積所に配置した「かご」へ3色に分けて入れる。
- 王冠、キャップ、栓等はもやせないごみ。
- 耐熱ガラス、板ガラス、コップはもやせないごみ。
- 陶磁器類と見分けにくい乳白色びんはもやせないごみ。
- ビールびん、一升びんはできるだけ販売店へ。

ペットボトル



このマークが目印



プラスチックごみ

- キャップ、ラベルは取り外してプラスチックごみ。
- 容器の中をすすいで、集積所に配置した「フレキシブルコンテナ」へつぶして入れる。
- すべての大きさのペットボトルが対象。

衣類



- 無色透明な袋に入れて口を結んで出す。
- 毛布、タオル類も対象。

【対象外のもの】

- 汚れているもの ●カーテン ●カーペット
 - ぬいぐるみ ●ダウンジャケット(羽毛) ●シーツ
 - まくら ●わた入りのはんてん ●下着 ●くつ下
- もやせるごみ

※資源ごみの集積所がない等の理由で、資源ごみで出せない場合は、「資源ごみA」・「衣類」はもやせるごみとして、「あきかん」・「あきびん」・「ペットボトル」はもやせないごみとして出す。

もやせるごみ



- 緑色の鈴鹿市認定ごみ袋に入れる。
- 必ず袋の口を結んで出す。
- 二重袋での排出禁止。(生ごみ・衛生用品は除く。)
- 単品で5kg以上のものは粗大ごみ。



生ごみ・貝がら(水をきる)



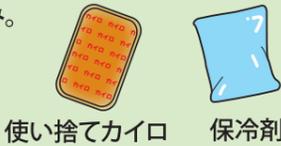
落ち葉、木くず、草等庭木の剪定ごみ(直径5cm以下で袋に入るもの)



ぬいぐるみ(中に機械が入っているものはもやせないごみ)



座布団、カーテン、キッチンマット、シーツ、ジュタン、カーペット類(認定袋に入らない場合は、粗大ごみ)



使い捨てカイロ 保冷剤



紙おむつ、生理用品(汚物はとりのぞく)



固化処理した食用油



テープ類

処理施設の機械にからまるため、分解せずに、もやせるごみ

汚れが落ちない、または落とすにくい「プラスチックごみ」は、「もやせるごみ」で出してください。

- 【例】油のボトル、マヨネーズなどのチューブ類、納豆のパック、調味料の小袋等

電気カーペット
カーペット本体 → もやせるごみ
コントローラ一部 → もやせないごみ

プラスチックごみ



- ピンク色の鈴鹿市認定ごみ袋に入れる。
- 必ず袋の口を結んで出す。
- 二重袋での排出禁止。
- 商品の容器や包装であり、使用後に不要となるもの。
- ペットボトル本体は対象外。

このマークが目印



ペットボトルのキャップ



発泡スチロール箱



おかし・冷凍食品の袋(中が銀色の袋も含む)



除湿剤(箱タンク型のもの)(必ず水を抜く)



卵、豆腐のパック

必ず汚れを落としてください。
汚れが落ちない、または落とすにくいものは、もやせるごみへ。



二重袋



レジ袋



トレイ、インスタント食品の容器



洗剤やシャンプーのボトル容器(フタ、ノズル等も含む)

有害ごみ

※乾電池とその他は別にして出す。



乾電池



蛍光管 電球型蛍光管 鏡 水銀体温計

- 「乾電池」と「その他の有害ごみ(蛍光管・鏡・水銀体温計)」を分別して無色透明(中身が見える)の袋で出すことができます。(2019年4月から)
- なお、これまでに市が配布した有害ごみ専用収集袋を利用して出すこともできます。
- 充電式電池・ボタン電池は店頭のリサイクルボックスへ。
- 電球はもやせないごみ。
- 乾電池、蛍光管は拠点回収もできます。(詳しくは裏面)

もやせないごみ



- 透明の鈴鹿市認定ごみ袋に入れる。
- 必ず袋の口を結んで出す。
- 二重袋での排出禁止。
- 電化製品のコード、ホース、シート等長い(大きい)ものは、50cm(50cm角)くらいに切断する。
- 刃物・割れたガラス等の危険物は、紙等に包んで中身を明記する。
- おもちゃなどの乾電池は取りのぞく。
- 単品で5kg以上のものは粗大ごみ。



ゴム製品



CD、MD、DVD、BD(プラスチックケースももやせないごみ)



傘(袋からはみ出してよい)



除湿剤 乾燥剤



ビニールひも(50cmくらいに切断)



ハンガー



バケツ、プランター



小型電化製品



電球、靴



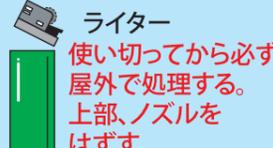
スポンジ



金属製品(やかん、フライパン等)



二重袋



ライター 使い切ってから必ず屋外で処理する。上部、ノズルをはずす。



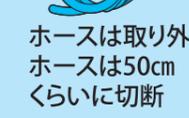
ガラス・陶磁器



アルミホイル・アルミの容器

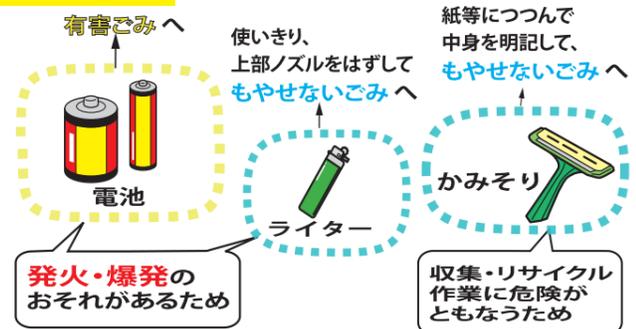


ホースリール



ホースは取り外し、ホースは50cmくらいに切断

注意！ 出し方に気をつけてください。



スプレー缶・カセットボンベの出し方

- ①使い切ってから必ず屋外の風通しのよい場所で穴をあける。
ガスぬき器は廃棄物対策課、各地区市民センターにて配布しています。
- ②スプレー缶・カセットボンベのみを無色透明の袋に入れ、ほかの「もやせないごみ」とは別袋で出す。

粗大ごみ・家電4品目・パソコン等は、集積所に出せません。詳しくは裏面をご覧ください。

粗大ごみ(戸別収集)

粗大ごみ受付センター
電話:059-382-7646

FAX:0598-50-1165

- 受付時間 8:30~17:15(月曜日から金曜日まで(祝日、年末年始を除く。))
- 収集予定日(予約時に指示)の朝8時までに玄関先(共同住宅の場合は1階)まで運び出す。
- 申し込みから収集までは1週間程度。
- 粗大ごみ1点につき「粗大ごみ処理券」1枚(200円)をはがれにくく、見やすいところへ貼る。

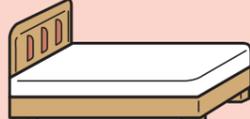
集積所には出せません。



家具類(中身は空にする)



ガスレンジ(乾電池は抜く)



ベッド・マットレス



石油ストーブ
(乾電池・灯油は抜く)



電化製品
(電気コードは50cmくらいに切って、もやせないごみ)



電子レンジ



バッテリー
(普通自動車までの大きさのものに限る)



自転車

※バイクは「二輪車リサイクルシステム」で処分してください。(詳しくは二輪車リサイクルコールセンター【050-3000-0727】へ)
※FRP船は「FRP船リサイクルシステム」で処分してください。(詳しくはFRP船リサイクルセンター【03-5542-1202】へ)

- 鈴鹿市認定ごみ袋に入らないもの、認定ごみ袋に入っても袋の口をしぼって出すことができないもの、又は1点で5kg以上のもの。
- 収集できない物もあるので、申し込み時に確認してください。
- 処理券は、市役所15階売店、地区市民センター、スーパー、コンビニ、各商店等の指定販売店で購入してください。
- (1回の収集で)1世帯あたり5点まで収集できます。
- 事業活動に伴うごみは、収集しません。

パソコン



デスクトップパソコン
(本体、ディスプレイ)



ノートブックパソコン

集積所には出せません。

①、②いずれかの方法で処分

- ①不燃物リサイクルセンターへ直接持ち込み(無料)
- ②・パソコンメーカーの受付窓口へ回収の申し込み(PCリサイクルマークがある場合は無料)
・メーカーが不明の場合は一般社団法人パソコン3R推進協会へ(有料)(詳しくは一般社団法人パソコン3R推進協会【03-5282-7685】へ)

注意 ・個人情報等のデータは必ず消去してください。

自分で処理施設へ持ち込む場合

羽毛布団(ダウン配合率50%以上)のリサイクルをしています。
・清掃センターへの直接搬入による持ち込みができます。

受付時間

月曜日から土曜日まで
午前9時~12時・午後1時~4時
※祝日も持ち込みできます。(年末年始除く)

清掃センター 御園町3688番地
☎ 372-1646 ☎ 372-1406

不燃物リサイクルセンター 国分町1700番地
☎ 374-4141 ☎ 374-4619

○搬入できるもの

- もやせるごみ、資源ごみA(新聞・雑誌・段ボール・紙パック)、資源ごみBの衣類、ふとん等の可燃性の粗大ごみ
- ※廃木材・樹木等は、長さ1.8m以内、直径20cm以下、幅1m以内にしてから搬入してください。
- ※竹・笹は50cm以下にしてから搬入してください。
- ※スプリングの入っているソファ・マットレスは**不燃物リサイクルセンター**へ搬入してください。
- ※木製のものでも、蛍光灯やコンセント付きの学習机等は**不燃物リサイクルセンター**へ搬入してください。
- ※タンスに付いている鏡・パイプ類は、とりはずして**不燃物リサイクルセンター**へ搬入してください。
- ※粗大ごみ、廃木材・樹木等破砕処理が必要な大きなごみは、他のもやせるごみより先に降ろせるようにして搬入してください。

×搬入できないもの

業者の施工によって発生したもやせるごみ

○搬入できるもの

- プラスチックごみ、もやせないごみ、有害ごみ、資源ごみA、資源ごみB、不燃性の粗大ごみ、パソコン、土砂・がれき等
- ※電化製品等のコード、散水ホース等ひも状の長いものは**50cmくらいに切断**して搬入してください。
- ※シート類・ゴム類・網類等の大きなものは、**50cm角くらいに切断**して搬入してください。
- ※カセットボンベ・スプレー缶・ライターは、他の**もやせないごみ**とは別にして搬入してください。
- ※コンクリート片・ブロック・レンガ・石・瓦等は、**40cm角くらい**にして搬入してください。(各種ごとに一輪車一杯程度の量まで)
- ※土砂等は乾かしてから搬入してください。(一輪車一杯程度の量まで)

×搬入できないもの

業者の施工によって発生した建築廃材
断熱材(グラスウール)・墓石・スレート・アスベスト含有物

搬入時の注意

- 500kgまでの家庭ごみは無料です。
- 少量の家庭ごみは集積所を利用してください。
- 休み明けや年末年始は混雑しますので、できる限り持ち込みはご遠慮ください。
- 分別してから持ち込んでください。
- ごみの荷降ろしは、原則搬入者自身でお願いします。
- ごみの種類によって搬入する処理施設が異なります。
- 搬入できないものもありますので、廃棄物対策課又は各処理施設にお問い合わせください。

市で処理できないごみ

集積所には出せません。処理施設への持ち込みはできません。

家電4品目



テレビ
(ブラウン管式、液晶、プラズマ式)

洗濯機・衣類乾燥機

冷蔵庫・冷凍庫

- ①買い換えの場合
- ②過去に買った店がわかる場合
- ③その他の場合→市の許可を得た**家電4品目の収集運搬業者**に引き取りを依頼。

小売店等に引き取りを依頼。

れいゆう (株)鈴友 ☎(059)382-1155 ☎(059)382-4872

※いずれの場合も(収集運搬料金+リサイクル料金)が必要。

ごみの分別が分からないときには、パソコン・スマートフォンでごみの分別を調べることができます。

ごみサク 鈴鹿市

検索



危険物・処理困難物

販売店、製造業者等に相談してください。



ガソリン・灯油
(空のポリ容器はもやせないごみ)



ペンキ



消火器



火薬
(発煙筒等)



プロパン
ガスボンベ



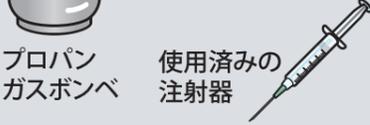
エンジンオイル



自動車用
バイク用タイヤ



農業・劇薬
(中身が入ったもの)



使用済みの
注射器

※事業活動に伴うごみは、家庭ごみと同じ種類のものでも集積所には出せません。

廃棄物対策課 ☎(059)382-7609 ☎(059)382-2214

集積所に出せるごみの分別方法は表面に記載しています。

公共施設での拠点回収

回収場所	回収品目			
	乾電池	蛍光管	使い捨てライター	あきかん (アルミ缶、スチール缶別)
市役所4階 廃棄物対策課	○	○	○	—
地区市民センター	○	○	○	○
公民館	○	○	○	○
ふれあいセンター	○	○	○	○

【利用時間】 月~金曜日 8:30~17:15
(祝日、年末年始を除く)

※ライターのガスは抜いてください。
※鏡、水銀体温計は拠点回収をしていません。